さいたま市教組情宣

さいたま市
教職員組合
(埼教組)

TEL 641-6763
FAX 648-3567
e-mail
saisikyouso@mx2.
et.tiki.ne.jp

2004.3.22(月)
No.18

初任者の悲鳴が聞こえる

初任研ミニ黒書

さいたま市教職員組合では、初任者研修の実態をアンケート調査し、問題点の改善をさいたま市教育委員会と初任研を担当している教育研究所に要求しました。両者との交渉は三月二二日に行われます。

公立学校の教職員に採用されれば、全員が受けなければならない研修が初任者研修です。さいたま市が政令指定都市となり、初任研は市独自に実施することになりました。

初任者は当然のこととして、勤務校の教職員としての仕事を担当しており、教員であればクラスを担任しあいの、社会科見学、校外学習、総合的な学習時間の準備、学校行事の役割分担等々、さまざまな仕事をこなしています。そして初任研での研修を受けるわけです。

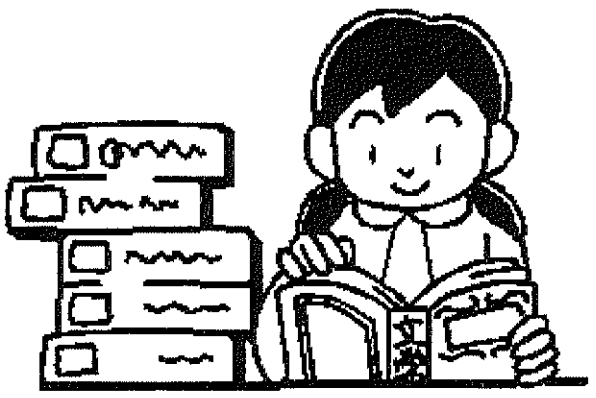
アンケート調査からは、初任研の負担が非常に大きいこと、子どもと触れ合う時間がないこと、もっと実践に生きる研修を望む声が聞こえます。

初任者は5階まで階段を使え

さいたま市教育研究所を会場にしての機関研修で、初任者は会場の5階まで、階段を使用するように言われました。毎日クタクタになるまで働き詰めの初任者は、体調を悪くしている人も多くいます。「エレベーターなど使う人はいませんよね」などと嫌味な言い方もそうですが、温かみが感じられません。

年間五九本の指導案を作る

初任者の中には、年間五九本の指導案を作った人がいます。一年三五週の課業日ですが、学期始めと学期末を除けば二九週です。毎週二本は指導案を書かなくては間に合いません。指導案は児童の実態と教材観、指導計画、授業展開等を書くわけですから、簡単にかけるものではありません。授業の教材研究等をして、さらに指導案を週二本書くのは異常です。



異業種研修は研修先を自分で探せ

初任者は夏期休業中に異業種研修を課せられます。その研修先を自分で探せというわけです。学校での仕事をこなし、時間外に自分で研修先に電話をかけて研修先を決めなければならない。こんなおかしなことがあるでしょうか。

初任者の多くは、採用される前に、民間で働いた経験があります。アルバイト、パート等も含めると、異業種での就労経験が無い人を探す方が難しいかもしれません。

それにしても、教職の本質である子どもとの触れ合いの中で子どもの成長と発達を感じ取り、指導の厳しさと子どもとの一体感を感じる嬉しさを体感するのがこれからの長い教職員としての生活をスタートさせる大事な研修ではないでしょうか。同じ政令市の仙台市は、異業種研修について、初任者からの「必要なし」の声も多く、昨年度から取り止めました。さいたま市も取り止めるべきです。

宿泊研修で夜の一〇時一一時まで拘束

年間二回の宿泊研修があります。八時間で研修が終わるかと思うと大間違いのようです。班長会が一〇時まであり、その後一一時ごろ班長会の内容を部屋で伝達することに。その後に一日の感想を記入します。個人の自主的な勉強ではないのです。拘束されている研修が夜の一一時近くまで続くのは、労働基準法に抵触します。埼玉県は来年度から宿泊研修を廃止します。

宿泊研修は過密スケジュールに訓練漬け

宿泊研修は超過密スケジュールです。一コマの講義の時間が伸びても、次の講義は予定時間通り開始する。ところが次の研修はジャージに着替えなければならないが時間がない。また、研修といってもラジオ体操や礼の仕方を揃うまで何度も繰り返す等、研修内容としては問題があります。

「条件付き」を繰り返し締め付ける

初任者に対して何かと「条件付きだから」と話す指導者、初任研関係者がいるようです。採用試験に合格し、正規に教職員として採用されているわけで、研修期間であるといえ、教職員としての責務の重みに軽重があるわけではありません。同じ教職にありながら、いかにも上からものを言うような、私の言うことにはさからうような的な印象をうける言動を繰り返すのは指導者としての資質を欠いています。

初任者が学校を辞めていく事態は異常だ

年度途中や年度末で退職した初任者がいます。希望を持って教員になり、学校職員になった青年が一年後には学校から去っていく。人を育てる教育界で、青年がうちひしがれていくなどというのは異常です。

うちひしがれて

初任者の声・声・声

A小学校
クラス経営もままならないほど忙しい中での研修は、どうかと思う。初任のため、雑用のようなことを一生懸命やろうと試みるが、自分の首を絞めてしまう。かといって、学年の仕事をしてないと他の先生とうまくいかなくなってしまう気がして、休日も学校へ行ったりして仕事をした。忙しすぎた。得たことも多いだろうが、失ったことも多いような気がする。

B小学校
宿泊研修で「バスの中で菓子類はダメ」「SAでの買い食いは禁止」「水分補給は水筒で水を」等、細案に書かれているが、私たちを子ども扱いしていて気分が悪い。

C小学校
たとえば子どもが眠ってしまったとき、自分の授業のいたらなさを反省します。おもしろくないんだな、子どもの興味を引きつけられなかったな・・・と。講義で眠ってしまう初任者にも自覚のなさがあるかもしれませんが、もう少し実践に生かせるような講義であったり、興味を引きつけられるものであれば、どんなに睡眠不足でもしっかり聞けると思いました。

日時　四月三〇日(金)一八時三〇分　会場　市民会館おおみや

初任者のつどい一春編一